

バストス週報

第一千十号
昭和四十一年
九月十五日
発行

Director
Koiti Mori
Redator
Shion Oda

Rua, Pres
Vargas 188
C. Post. 112
Fone 40
BASTOS
C. P.

Anual
N. Cr. 15.00
Adian.

晴雲 37

会館舞台開き

去る九月六日、七日両夜バストス総合
会館舞台開きの演芸会が催された。吉浦草
分会長初日の挨拶によると「会館のイナ
グラソンは、すでに七月十九日入植祭に
行われていたが、当日は、限られた人の
みの招待であつて、舞台開きを挙行する
ことは事情が許さなかつた。しかし熱心
に舞台開きを要望する声が高く、吾々
募金運動にたずさわつた者としてはこれ
にお応えせねばならぬ立場上、文協とも
相談の結果、今回の催をする事になつ
た。この相で、七月十九日に行つたイナ
グラソンの餘興が少し延引したというこ
とであらう。

会館建設の主力となつたものは、何と
いつても一世各位協力によるが、この会
館、壮麗なこの会館をいつまでも汚すこ
となく子々孫々に伝えたいものである。
と、誰しも考えるであらう。

遊芸の尺度

スポーツなどのように記録で優劣を定
めるものは別として、文芸、美術、遊芸
などは、審査判定によるより優位のきめ
ようはあるまい。芸術の審査も可なり面
刺なものらしいが、作品自体が残つてい
るからまだよいが、演劇、音楽、舞踊な
どは瞬間的な感激であるだけに審査は一
層むずかしいであらう。その上審査する
ものは、その道に詳しい人でなくてはな
らない。ということになると、吾々素人
は一寸口が重くなるが、ほめる分には、
さしつかえあるまいと、両夜演芸会の感
想を発表させてもらうことにしよう。
○バストス婦人会の「伊勢屋物語」は中
々の上出来であつた。筋の運びも面白い
し、それそれの役もうまくこなしている。
むろん注文をつけるとなれば、いくら
でもあるが、一つも欠点なく上演出来れ
ば本物の女歌舞伎になつてしまふ、見料
御一人様平場十コント、ポルトローナ声
二十コントというようになり、つづいて
聖市を足掛りにして、全伯を打つて廻る
など、大それた野望ださないと保証も出
来ないので、まあ、あの位で恰度いいの
であらう。一つ無理な注文をするとすれ
ば、秘密が皆女声なので、見ている錯覚
を起す。男役になつた方は無理ではある
うが、つとめてズブトイ声を出すように

毎度ありがとうございます。
当店のフェジヨアードは
益々好評をいただきました。
昨今は御家族連れで召上り
になられるお客様が増えて参
りました。
日本料理、ブラジル料理



Hotel e Bar Restaurante PRIMA VERA

ホテル・バール・食堂
プリマヴェラ

森川悠一
電話 九二一

Sapataria Bastos



早川靴店
電話 五五

行楽シーズンです
ハヤカワの型のくずれない
はき心持の良し靴を御求め
下さい。
練習をして下されば申分ないのだが、
のバストス舞踊は全伯標準から見ても最高
では無いが、高度は可なりハイクラスの
部に入る。本物の菊昇氏、菊若師が居る
し、友谷和子氏はプロの師匠だし、戸田
ツイ子、岡田菊千代、両氏看板こそ揚げ
ていないが、おもしろい。至宝、六日
の出し物では「くるわの雨」は出色の出

未だった。帯切れの型のよき、上品な工
口味が深い。A級章を差し上げた。そ
れにもまけず「青柳」の三人踊も見事だ
った。ツイ子戯のキリも中々のものだ
が、難を云えば、踊全体に今若干の色気が
あれば、などと、しゃらくさいことが言
えるのも素人の特権である。

方々の団体からの合衆踊りは、何れも
練習が行きとどき非の打ちどころはない
。演芸会というところ、ほんどの出演者が
婦人に限られ、六日の夜も八木節と、酔
ばらういだけ男性だった。此の点男子
は演向きではないのだろうか。プロには
男性の優れたのが多いのに、アマの方に
わりに少い。もっぱら見物に回る気か。

さすがは名流花柳

花柳一行は、七日の午前二時に聖市を
出発、十時バストス着、不眠不休同様の
強行軍で、その上到着後関係者教氏を証
訪し、その夜「舞踊と音楽の夕」出演と
は気の毒なほどだった。武士が夜襲の敵
に待ったをかけられないように、昨夜眠
つてないことを理由に、舞踊が思わしく
ないと弁解出来ない辛さがある。

夜ると時から十一時まで熱演数番に及
ぶ魂張りには頭がさがった。
当夜(七日)の舞踊はどれ一つ採つても
珠玉の感であつたが、わけでも出色の
出来と思われるのは「おてもやん」と、
「浦島」であつた。前者は花柳金竜、金晴
両師の十八番ときいたが、さすがにうま
いものである。

こまかい動き、たとえば指一本の動き
が人物を浮き彫にする。軽妙の動きに瞬
間の心境が描出されて、何とも云いがた
い感銘を受ける。あれは、いわゆる人を
引つける力なのであろうか。「浦島」に至
つては、「おてもやん」の軽妙さとは又ちが
つて、哀感が深い、王手箱の仕掛や衣装
の早変わりも巧妙なものだが、龍宮から帰
つて早やいだ浦島と、老人に急変した哀
れな姿の対比に至つては、まことにその
表現力には敬服の外はない。

花柳金晴師の男前には全く惚々する。
隙もなく磨いた舌であらうが、「関の五本
松」といふ「白鷺の嶽」といふ、現代の舞
踊が達した最高の線であらう。品格があ
り、しかも艶麗さが漂う。

三人の乙女たちの舞も見事である。「姿
三四郎」「柔道一代」などのやわらものを
演じて絶妙であつた。柔道が「おどり」
に取り入れられて結構舞踊化されたのを
見ると、全くたのしい。次は野球なども
舞野化されるのではないかと思う。

「花柳」一行の舞踊を見て特に感じた事
は、舞手が美人揃いだということである
が、顔が美しいばかりでなく、姿態が美
しい。もちろんそれは踊りにとって決定

的なものであるが、美形であることが、
いかに表現への主動的な要素であること
を痛感するわけだ。それから一座の踊り
、流行歌的な歌が殆ど田打英雄ものであ
ること、単なる偶然ではなく、何かの
つなかりによるものでないかと考えも
したが、村田のドスのきいたきいた声
がよくマッチするのであろうか。

「六段」などが踊りになるとは、実は筆
者考へても居なかつたが、実演されて直
感したこと、振付けの問題であり、創
作力があれば、如何なる表現も可能とい
うことだった。いい年をして新発見だ
どとは事おかしいが、素人の悲しさであ
る。

筆者は目が悪いのでカブリツキで拝見し
ていたが、舞台化粧の行き届いているこ
と、襟足のめけるような美しさなど、新
発の一つであつた。

○美しい撥刺き

三好美和さんは三絃の名手とはきいて
いたが、「ためき」の独弾を聞いて、その
妙技に圧倒された。日本で昔曲舞きなど
をきいたこともあり、ブラジルでも三味
とは又別の三味の美しい撥刺きを見た。
三味はリズムをきくだけでなく撥刺き
を見ろたのしさもある。等三面の合奏も
見事なもので「みだれ」など規正し
弾奏ふりには耳目共に楽しむ境地である
と思われた。箏や三味にも近代音楽の流
れが押しよせて、流行歌や唱歌の愛想曲が
とり入れられ、ピアノと交わぬ複雑微妙
な回待が生れる。大体箏など吾々の生活
とは縁遠いものとなり、ブラジルへ来て
から何回もきいたなどという人は少いだ
らう。箏曲も次第に古典化しつつあるが
、それでも新作が生れ、近代楽器として
の命脈を保っている。それを今目近に見
聞して、回世の念に浸るも懐いものであ
る。鼓も久しぶりできいた。シネマで鼓
や箏の音色は知つていても、本物の弾奏
をきくのは初めてという人も多いことだ
つたであらう。

こんどの出演者にはバストスにも縁のあ
る人が二人もあつた。花柳金晴さんはグ
ロリア・絵森さんの長女、鈴木セイ子さん
はウニオン・鈴木さんの令妹

○草分會に感謝

七日夜、初春三番双のはじまる前装束
つけた踊子、横田さなえさんと緒方工し
なさんに舞台金屏風の前で朱塗の木杯で
酌をしてもうった吉浦、栢原、吉田三老
嬉しさに少し硬くなつていた。翌日栢原
さんに「今迄あなた方もよく頑張り、苦
勞もなさつたが、あの晴れの舞台で美女
から酌をされ、舞台の上に席を設けられ
初春三番双を見させてもらえば、今迄の苦
五ペーシヘツク

初春三番双を見させてもらえば、今迄の苦
五ペーシヘツク

感謝御禮

バストス・ホリネス教会
同 改築委員 会

冠省 去る八月十七日(日曜日)献堂式(イナグラン)を挙行致しま
した際市長さん始め多数の方々御来席を得まして盛大に賑わって
いたことが出来ましてありがとうございます。

又多大なる御祝い並びに献金を賜わりました篤く御礼を申上げます。何
かと主催者側の不行とどきな点やお粗志を申上げ失礼致しました事をお
詫び致します。皆様の上に主の豊なる御祝福を祈りつつ感謝の言葉に代
えさせて頂きます。
敬 具

招待者各位様

尚日御祝を賜りました次の各位に紙上を通じて厚く御礼を申上げます。

ホリネス教団連合信徒会 様 小 林 光 雄 様 便所 カシマデアグア
マリノガホリネス教会 様 加 藤 様 様 バニエイロ
プルテン・ホリネス教団婦人会 様 ア 毛 リ イ 様 二千八百五十コントス
聖母マリアホリネス教団婦人会 様 右の御方に御礼申上
バグラス・ホリネスホリネス教団 様 げます。
聖母マリアホリネス教会 様 会堂建築感謝御禮 一千コントス
松原 市 長 様 多年の念願であり 今口後方二十米
山中 安 彦 様 ました会堂築も御蔭 三百八十コントス
織田 糸 音 様 様にて無事竣工なり 合計一万八千二百三十コントス
西 敬 様 様として其他附屋設備 借入金二千コントス
池戸 信次 郎 様 様と併せて初期の目的 未払金三千四百三十三コントス
山口 勝 行 様 様を遂げ一応終りを見 寄附者芳名
小田 切くに子 様 様る事が出来ましたの 順序不同
友 谷 和 子 様 様は皆様の御協力の賜 フラジルホリネス教団 様
黒 岩 様 様と深く感謝しており 福 澤 照 夫 様
伯人無名 氏 様 募金にお願いに参り 連合 婦人会 様
小 沢 清 子 様 様ました節は御迷惑だ ホリネス教団 様
内館 新 太郎 様 様ったでしようが御協 才 本 彰 様
花田 ショー シ 様 力を頂きましたして大変 森 口 忠義(イナシオ) 様
横 沢 太 郎 様 様感謝致して居ります。 野 村 善 太 郎 様
加 藤 道 男 様 様茲に紙上を借りました 照 屋 岸 雄 様
岸 沢 吉 次 様 様て会計報告を致し併 水 本 久 薫 様
坂 間 源 造 様 様せて寄附者の芳名を 梅 津 喜 平 様
河 田 勝 勝 様 様永く記念し 言ひ尽 小 山 啓 一 郎 様
松 本 芳 藏 様 様せぬ感謝の辞と致し プルテン教会有志御一同 様
田中 伊勢 長 様 様 募金記帳額 横 沢 次 郎 様
席上献金をお寄せ下さ 一万八千二百四十ヒクルペイロ 川 原 次 雄 様
った方に御礼を申上げ 入金、 吉 田 治 富 衛 様
ます。 一万五千七百八十七ヒクルペイロ 西 村 俊 治 様
物品忠贈者 未入金 馬 欠 場 哲 巨 様
富 岡 清 治 様 二千四百六十六ヒクルペイロ 信 太 茂 様
コチア 屠殺 場 様 総工費 森 重 清 様
後 藤 正 文 様 会堂巾七米×十二米建上 大 熊 定 雄 様
福 森 御 一 家 様 四米、 プルテンホリネス教会 様
車の奉仕者 一万四千コントス、 梅 津 愛 子 様
下段右へづく 下段右へ

内山 信 司 様
福 森 三 影 様
内館 新 太 郎 様
名チハホリネス教会
木村 幸 作 様
作 間 幸 作 様
藤 木 た ず 子 様
繪 森 正 様
小 橋 博 知 様
福 森 ユ イ 様
坂 間 源 造 様
田 名 綱 七 五 三 吉 様
水 馬 む ち ら 様
角 田 あ つ し 様
山 本 博 康 様
富 岡 清 治 様
唐 沢 正 徳 様
谷 口 章 様
小 澤 慶 子 様
小 沢 将 男 様
小 沢 久 治 郎 様
若 野 耕 一 様
比 良 朝 彦 様
湯 浅 純 様
平 井 喜 三 郎 様
渡 辺 喜 助 様
永 松 成 行 様
前 山 義 雄 様
作 間 一 雄 様
プルテン教会婦人会 様
小 沢 道 雄 様
木 井 茂 様
榎 口 重 喜 様
大 熊 定 雄 様
難 波 勝 一 郎 様
吉 田 謙 一 郎 様
箕 輪 み ち き 様

小原正男	清水利助	真木輝男	内馬場七郎	山崎英治	大倉君栄造	杉山寅藏	大井村喜	梅乃木	犬倉富治	河田とみ	佐々木久	小茂田光	永吉久雄	高田重利	島本進	坂恒秀勢	宇佐美宗一	江村健次郎	池戸信次郎	木井幸	鶴博	山崎長文	太郎田	三浦新治郎	柳浦政行	西見政行	織田守男	石橋長児	宮崎北眼	百見信秀	木須信子	西谷恵子	山崎勝敏	山崎兄弟	浦山碧	久本剛三	黒川繁定	篠崎才八郎	杉下ヨシハル	八重樫辰見	小林平行	阿部五郎	内池益夫	野田芳男	野田芳男	関口宣	玉井宣	五島誠	藤島誠			
玉置常雄	藤森守正	浦力ネフミ	山柴正一	後藤正之	上バホリネズ教会	東幸雄	加藤与太郎	金子謙二	守野正二	水野譲二	岩原ローザ	小野常三	板垣達志	板垣梯市	京野万次郎	山本順四郎	高木恒造	林田米好	吉野義男	国分正	佐竹善吉	富山善吉	工藤善吉	矢沢豊壽	グアラベス教会	和久井よし	野島吉留	野間園子	水山千ヨ	鈴木秀吉	聖市カサベルデ教会	全青年会	全婦人会	全婦人会	東照男	龍見シンイチ	丸山敦	龍見山行雄	河野隆美	河野隆美	西田勝	中家元恵	前田伊都子	前田伊都子	野村満恵	茂木源太郎	亀田久義	小宮山その	小宮山その	亀田忠雄	田武右衛門	持谷春雄
斎藤原ワタル	岡村マリアサコ	長田智	増田武雄	木村武雄	新谷つちえ	三鼓梅天	岡村時子	岡村時子	白沢ホン	福肉敷子	宮村ゆきえ	渡辺洗濯屋	藤井とし子	磯村よしえ	田川正登	永松レイ子	渡辺甲子男	内山クララ	山中さい	藤沢英津子	北島すきの	北島すきの	矢野数豊	西川統平	広瀬英吉	中岡マツ工	面川マツミ	森田あきの	パール水口	一丸六六年頃より	又特に松原市長様	預り土砂の運搬	外、材料の融通	謝致します。	業者の方には	て下さったり	だいたりして	篤く御礼申上	又其他セメント	弊糸会社より	筆も中止する	を感謝します	ります。	協力者御一同様	左記二仲追加	アキバヤア井上清治様	グアラベスホリネズ教会婦人会様	清原の森のバヤア				

協力者御一同様

左記二仲追加

アキバヤア井上清治様
グアラベスホリネズ教会婦人会様

清原の森のバヤア

5 1969年8月分 バストスの気温と降雨量 プラタク製糸会社 測候部

項目 日	気温 ℃	湿度 計℃	湿度 %	最高 気温	最低 気温	降水量 m.m	風向	天候	雲量
1	26.0	25.0	9.0	31.0	17.0			☉	8
2	12.0	10.0	7.4	23.0	9.0		W	☉	3
3	19.0	16.0	6.9	27.0	10.0	3.0	N	☉	
4	20.0	16.0	6.1	31.0	11.0		E	☉	
5	25.0	18.0	4.5	34.0	18.0		N	☉	5
6	28.0	20.0	4.2	30.0	18.0	6.0	S	☉	10
7	16.0	15.0	8.8	27.0	15.0		S	☉	7
8	17.0	15.0	7.8	28.0	12.0		S	☉	
9	25.0	18.0	4.5	30.0	12.0		E	☉	
10	26.0	18.0	4.0	33.0	14.0		E	☉	
11	27.0	18.0	3.5	34.0	14.0		E	☉	
12	27.0	18.0	3.5	34.0	14.0		E	☉	
13	28.0	19.0	3.6	35.0	15.0		E	☉	
14	28.0	19.0	3.6	34.0	15.0		N	☉	
15	26.0	18.0	4.0	35.0	15.0		E	☉	2
16	25.0	18.0	4.0	35.0	18.0		E	☉	
17	24.0	18.0	5.0	35.0	16.0		E	☉	
18	24.0	18.0	5.0	34.0	15.0		E	☉	
19	28.0	18.0	3.0	36.0	18.0		E	☉	2
20	20.0	16.0	6.1	26.0	19.0		S	☉	6
21	18.0	12.0	4.3	24.0	13.0		S	☉	8
22	20.0	15.0	5.3	29.0	13.0		S	☉	8
23	20.0	16.0	6.1	33.0	18.0		S	☉	9
24	23.0	17.0	4.9	33.0	17.0		S	☉	5
25	25.0	20.0	5.8	33.0	15.0		W	☉	3
26	24.0	19.0	5.7	33.0	15.0		E	☉	
27	24.0	17.0	4.4	33.0	16.0		W	☉	3
28	21.0	16.0	5.4	28.0	16.0		W	☉	
29	20.0	15.0	5.3	28.0	11.0		S	☉	
30	21.0	15.0	4.7	28.0	11.0		S	☉	
31	22.0	15.0	4.2	27.0	10.0		E	☉	
合計	709.0	528.0	160.6	961.0	448.0				
平均	22.8	17.0	5.1	31.0	14.4				

⑤ 芳もーペンにつく「ふ」とんでしまったでしよ
 うと「い」つたう「ほ」とにその通り……せ
 いせいした」と相好をくずしたが舞台開
 きの構が「突現に至る迄の苦勞は並大底
 のことではなかつた。どこかで慰めの言
 兼でもかけてくれなかつたら、やり切れ
 め位に巨細の心づかいが多かつた。それ
 が無事に両夜ともうまくいったので、重
 荷をおろした感じであつただろう。
 金龍氏も美和氏も地方へは殆ど顔出
 しない人達である。それを揃つてバスト
 スへ迎えたことにも幸運はあるが、正に
 千載一遇のチャンスであつた。まあ見た
 方は眼の正月をしたと思われよう。
 又踊りに縁のある方達は何かの草
 ひとつたに違ひない。こう観てくると草
 分会のこんどの企画はバストス文化に何
 程かの影響をもたらしたといつても過
 言ではあるまい。
 場内は年少者を入れなかつたので、兩
 夜ともきわめて静肅だつたし、行儀が良
 かつた、名取りの師匠ともなれば、見る
 方にもレスベイタの心構えが必要である
 酒の余力で子供の演技をほめるような
 掛声はつしんだ方がよい。バストスの
 観衆のレベルと品格を疑われても迷惑な
 話だからである。 S.O

旧約聖書物語 ⑩
 神の民は何故二つの王国に分れたか (C)
 (14) シエロポアンの建てた偽わりの子牛像を礼拝
 をしたため、エホバは十の支派の国々を祝福し
 なかつた。イスラエルとエダとの間に戦争が絶
 えず、不快な感情が存在した。エホバは悪いシ
 エロポアンに告げた。「吾、汝を民の内より挙げ
 、イスラエルの王とし、国をダビテ家から分
 して汝に興えたにも拘らず、汝は吾僕ダビテが
 田にかなつたことをしたまうでなく、汝より先
 に居た凡ての者にまさつて悪を行い、自分のた
 めに他の神々や寶物の像をつくり、吾を怒らせ
 吾を後に捨てた。それ故に見よ、吾シエロポ
 アンの家を災をくだし、シエロポアンに居する
 者は、イスラエルに於て、壁に向つて尿をする
 ものも、役に立たぬ者も悉く断絶せしめ、人が
 眞を残らず断じ滅ぼすだらう。シエロポアンの家
 を残らず断じ滅ぼすだらう。シエロポアンの家
 の者は町で死なば犬がその肉を食い、野で死ぬ
 者は、空の鳥がその肉を食うだらう。エホバは
 かく云い給うのである。ロポアンと、シエロポ
 アンとの間には絶えず戦争があつた。
 列王紀上 一四一〜一四一
 (15) 偽わりの礼拝をしたので、それがもとで、十
 支派の国は犯罪と暴力の地とかわつた。王の家

の家族が、常に統治していたのではなく、弟の王オムリは丘の上にサマリヤの町を建て、その十支派の首都にした。彼は大変悪王だったが、その子アカブは、もっと悪いことをした。アカブは悪魔の象徴である怪りの神バアルに奉仕した。

彼はバアルを尊敬するあまり、生きた子供を火で焼くこともやったのだ。彼らが人間の犠牲を火に焼いたことについて、エホバは「吾かかると命じたことはない。又そのようなことを考えたこともない」といった。

(16) アカブ王は非常な悪女イザベルと結婚した。彼女はイスラエルに居る神の予言者を悉く殺そうとしたが失敗した。その流血の犯罪を行ったために、彼女は無惨な死に方をした。彼女の従臣たちは、彼女を怒から投げ出し、野犬が来てその肉を食い、その血をなめた。

(17) 十支派(SHEBBS)の国は二五七年つづき、大部分は悪い政府によって統治された。その後エホバはその国に終焉させた。エホバはどんな方法で終らせたか、イスラエルの民は、エホバを自分らの神として礼拝しなかつたので、エホバはアッシリヤの国の民を以て彼に敵対させた。紀元前七四〇年アッシリヤの軍隊はイスラエルを攻め、首都サマリヤを滅ぼした。彼らは多数のイスラエル人をその地から連れ去り土葬にした。

訳者 原 と め の

高校選抜野球

バストスを訪問

九月七日ロンドリーナで、ロンドリーナチーム。オールパラナチームと戦って二敗一勝の成績でツマーレスに向う途中、日本の高校選抜野球一行二十名が、バストスを訪問した。

ロンドリーナからツマーレスでは距離も遠いし、休憩と朝食を兼ね、立ち寄りつたものである。松山商業の一色監督その他元氣な青年たちは、出身県人たちに囲まれ、なごやかに守佐美食堂で日本食に舌鼓を打ったのち、一時間程度人と雑談し、ブラ拓製系、信太鶏肉工場、アバテドール、コチアなどを見学し、午後三時ツマーレスに向って出発した。

ツマーレスでの試合は十一日ツマーレスチーム、及び聖市の大学チームと二戦を交える由。

因に、高校選抜野球を招待したのは、プレフエイツラ、バストスで、松原市長、太郎田衛、西徹、上田敏雄氏などが球連と連絡をとって催されたものである。

パラナではマリンカ球場で二戦三勝、ロンドリーナで二戦一敗計四戦三勝一敗の高校成績であった。

お知らせ

生長の家

講演会

期日 九月二十日午後七時半

場所 生長の家会館

講師 ガルサ在任

竹島平一先生

暗黒と見えるのは

光明の始めである

谷日雅春先生「生命の真相」より
為めになるお話ですから、どなたもおいで下さい。

バストス生長の家誌友会

お知らせ

九月第四日曜日(二十八日)の音楽教室は、小野寺先生か、都合で来られなくなりましたので、当日の音楽教室は休止いたします。

音楽教室世話人

御禮

黒板一面、グアルダリーブロー棹

御寄附下さいました。有難く御礼申し上げます。

ブラ拓製糸株式会社様

御礼

金一封 右御寄贈ありがとうございました。

祭典委員会御中

御 禮

去九月七日錦地綜合会館舞台開きに御招きを受け御希望により拙ない芸を御披露致しまして皆々様の御期待に添い得ましたかとお察し申上げます。

一行の踊子も色々な都合にて人数が少く充分に御気嫌を伺い得ず申わけございませんでした。それにも拘らず御手厚き御接待を賜わり誠に有難うございました。

簡ではございますが紙上にて厚く御礼申上げます。

九月九日
在サンパウロ

花 柳 金 龍
花 門 下 生 一 同 晴
外 好 美 同 和
三 好 美 同 和
外 好 美 同 和

ハストス草分全様
バストス日伯文化協会様
バストス在住者の皆様

Aviso de HOKKO de Brasil LTDA

農家の皆様へ御案内

日時 来る九月二十八日(日) 夜八時

場所 コチア産組 階上サロンに於て

北興化学工業株式会社(本社在日本)

講師 病理学専門技師 稲次農学士

柑橘、メロン、西瓜栽培に関する。

講演会開催

蔓枯病、タンン病、疫病、ベト病、種子・土壌・及び
柑橘類の消毒と予防のお話

スライドにて説明いたします。

萬障御繰合せ、是非御来聴を賜わりますようお願い申上げます。

一般の人でも興味深いお話ですから御出で下さい

北興会社バストス代理人

山内武彦

Retifica de Motores SOLA

JOSE SOLA e FILHO
RUA GUARANIS, 503 TUPA

各種モートルの
レチファイカ

テイセル及びガンリーナ

カミニオン・トラトール

モトールレス
エスタシオナリオ

取りはずし・据えつけ

完全に試運転の上

お渡しいたします

料金は分払(最長十ヶ月まで)

の御相談に応じます

ツパン市ルアガラニス五〇三

レチファイカソラ

カリジヨス街

C.P. 164 FONE. 1138

TUPA

仙人掌社の
新しい試み

去八月上旬白之区真木真水新居に招かれて句会をした折柄、誰かの提案で投句を前日にメ切り、印刷したもの左、多少とも俳句に関心を持ってゐる人々に配布し、送をしてもらうことになった。うまく中ければもうけもの、先ず反響を見てかうの上と、十一氏投句、九十句ばかりを無記名印刷して、知名人たちに配って結果を待つ。

九月七日定例句会とて参加者千名ハ欠四名、米子さんの計算によると、送句用紙三十八枚、内、同人十三枚を除き二十五枚が一般送者のもので、四〇%近く回収されたわけである。四〇%近く回収されたことを二三月くりかえして投句者を募り、三人でも四人でも仲間が出来れば勿怪の幸いと考えてゐるのである。

その日は送者が多かったので、互選点が多く、ざつと次のような得点となった。

48	水野マル女	41	堀山米子
28	松下札子	28	真木真水
33	織田米音	27	佐藤耕雨
20	柳屋寿和	20	堀山竹馬

(二十点以下省)

霜害をのがれし樹海春めけり
暖かや老いて夫婦の味濃ゆく
燕とぶ天井もなき大ホテコ
踏み減りし寺の敷石つばくうめ
垣のさき言葉かけ行く暖かさ
良きひ灯に恵まれ宵舎暖かに
朝の日に親子踊出す葉の燕
燕らや吾明日夜逃げの身とらん
春めくや大きなニキビ又出たぞ
ウインドの服鮮かに春めけり
暖かやバルサの笠節 遠かり
訪ね来し友と握手や 暖かし

十月五日の句会「兼題」
新樹 短夜 雨 睦

当日の席題(春の水、田螺)

水鏡うつせばゆらく春の水
探石に田螺拾うて戻りけり
大田螺洗えば小さし藻の鏡い
四州より集い流るる春の水
田螺とる長靴はきし女かな
田螺食うて移民は今も国を悪う
子供らは早泳ぎ居る春の水
長く食えり又来年もと田螺会
アデスの雪解けアマンに春の水
笹舟の吹かれて早し春の水

丸女 馬女 新馬 仙舟 寿和 米子 真木 南嶺 秋嶺 米音

Industria de Soldas Elétricas VIBRA

養鶏家の皆様

現在ではマデイラでカイオーラを作っている時代ではありません。マデイラより教信永持のするアラメで作ります。ファイトを買ったのでは高くつきます。暇をみて自分で作りましょう。それに一番必要な、アラメ、ケーシ製作機

イルダ・ア

ポイントビブラ印

を御使用になれば、どなたにでも簡単に製造出来ます。

マリ、ア製のマキナ御世話致します。御問い合と御注文は

北パラナ、パウリスト線

総代理人

丸山 敦

バストス 邦函 二七番 電話 一六八番

完璧の

山崎 浅野 洗卵機

養鶏家には是非必要な

洗卵機は

完全無欠の

リノポリス

山崎 浅野製と

おきめ下さい

銀行融資販売の御世話致します。

御申込は

代理人 丸山 敦

バストス電話一六八・一五三

御通知次第参上いたします。

YAMAZAKIE ASSANO LTDA

Rinópolis C. Post. 58 Fone 156

UNIVEST S/A CORRETORA VALORES

サンパウロ有価証券取引所

會員證六七號

ブラジル中央銀行公認番号A.67/1373

ウニヴェステ証券会社が

バストスの皆様に贈るお金の倍増法

- 一 将来の資金のために
- 一 御子様の進学資金に
- 一 老後の生活安定の為に
- 一 毎月少額の月掛預金により、その目的は達せられます。

○又、他の方法に依り

一定のお金を信託投資することに依り、
 会社は綿密なる調査の上有利なる有価
 証券を購入、従つてその額面の上昇に
 依り利益を得ることが出来ます。

皆様、御手持ちのお金を有利なる信託投
 資により、倍増を計りましょう。

尚、御参考のために、オ、エスタードデサン
 パウロ紙に、毎週火曜日の経済面にウニヴ
 エステ会社のコータのバロールが載りま
 すから御覧下さい。

ウニヴェステ株式会社

奥パウリスタ線総代理人 木ロジョー

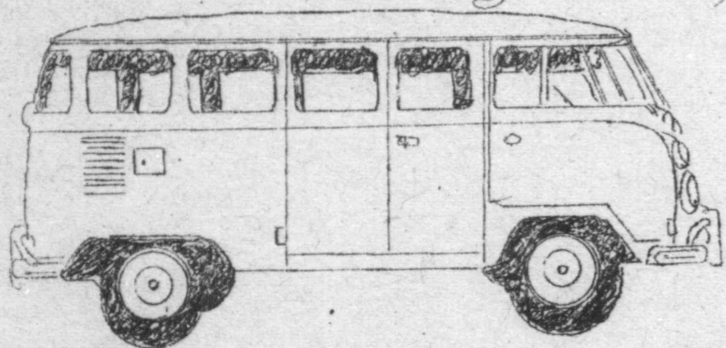
バストス代理人 島本昇

森重春雄

木ロジョー

ヴォクスワーゲン

Volkswagen



コンピ
カルマンギア 1500
ピックアップ
ヴォクス

California Motor S/A
カリフォルニア モーター 会社

Oswaldo Cruz
オズワルド クルース 市
C. Postal. 156

Diagnostica Eletonica

新設の電検査機は自動車の
お医者さんです。

世界の高級車ヴォクスワーゲン
新設の電気検査機を御利用下さい
分解しないでどこがわるいかわかります。
ヴォクスワーゲンのモーター関係を診察いたしましょう。
銀行の融資販売御希望の方には御世話いたします。

Aviso de Cine Pastos

九月十日(日) 九時半 十五日(月) 八時 十六日(火) 八時 リーブル
東宝 山本五十、監督丸山誠治、特技撮影監督四谷英二、三船敏郎以下
天然色 東宝 山本五十、東宝俳優陣総出演、松本幸四郎、酒井和歌子、仲代達矢特別出演
アリカが一番恐れられた男(最も勇敢に日米開戦に反対し、最勇敢に戦い抜いた)その壮烈なる生涯は日本の運命そのもので
あった。五大海空戦の中に描き出す勇雄渾身のドラマ、真珠湾奇襲攻撃戦より南太平洋海戦に列るまで...見落すなかれ、
九月十七日(水) 八時 一日限り 十四才
監督脚本嘉次郎 製作 菅英久、思わす吹き出す面白さ、
東宝 監督脚本嘉次郎 製作 菅英久、思わす吹き出す面白さ、
天然色 監督脚本嘉次郎 製作 菅英久、思わす吹き出す面白さ、
小林桂樹 淡路恵子 中丸忠雄
伴淳三郎 藤木悠 那須まゆみ 有島一郎
お人好しの刑事が天才の置き引師を追つ、珍無類の爆笑合戦、

九月十九日(金) 八時 二十日(土) 九時半 十八才
監督 中島貞夫 清純そのものの如き比呂尼もやはり人間か、
東映 監督 中島貞夫 清純そのものの如き比呂尼もやはり人間か、
天然色 監督 中島貞夫 清純そのものの如き比呂尼もやはり人間か、
藤純子 津川雅彦 栗原幸子
尼寺(秘)物語り 若山富三郎 大原麗子 三田佳子
女を女でないと思うてか、黒髪を剃った頭巾の中がそれほど見たいか、白衣の下には乳房もある、

九月二十一日(日) 九時半 二十二日(月) 八時 リーブル
東映 長篇 九月二十一日(日) 九時半 二十二日(月) 八時 リーブル
天然色 東映 長篇 九月二十一日(日) 九時半 二十二日(月) 八時 リーブル
サイボグ009海獣戦争 製作大川博、原作石森章太郎
前篇についで楽しいお児童様週間、
淡島千景 中村賀津雄 藤本慶
星美智子 池田秀一 織田政夫

東映 路傍の石
監督家城巳代治、お母さんの匂いは甘い...抱かれていますと悲しいことも苦しいことも皆忘れてしまふ。
九月二十三日(火) 二十四日(水) 両夜とも八時 十四才
東宝 忠臣藏 東宝の全能力を集注、最高最大「忠臣藏」の
天然色 東宝 忠臣藏 東宝の全能力を集注、最高最大「忠臣藏」の
決定版「花の巻」「雪の巻」同時に上映、
松本幸四郎 加山雄三 三橋達也 宝田明、夏木陽介 佐藤允 高島忠夫
志村喬 加藤大介 小林桂樹 池田良 原節子 司兼子 団令子
星由里子 新珠三千代 森繁久弥 有島一郎 三木のり平 フランキ堺
市川染五郎 中村萬之助 市川団子 市川中車 三船敏郎 外全員出演